

<様式3-3>

平成28年度「AED訓練器等の提供」による支援事業 活動実績報告書 (WEB掲載用)

(平成28年度分)

団体名	社会福祉法人 白寿会
	
	

私達法人では、長く救命講習に取り組んできましたが、ここ5年はとくに救命に関する知識の重要性を感じ、AEDの設置や、職員対象の救命講習の回数増に取り組んできました。

運営事業のご利用者の急変時対応が講習開始のきっかけではありますが、その後の社会におけるAEDの普及や社会福祉法人の「地域への貢献」という役割において「職員を地域生活や社会生活で出会う急変時に対応できる人材に育成する」ということに意味を見出し、応急手当普及員の増員にも努めてきました。訓練器を助成いただければ、地域住民を対象とした普及研修の新規企画や、これまで参加できなかった職員層への普及の可能性など新たな一歩が踏み出せると考えたことが申請の動機です。

今年度は、新規の対象者として「はつらつサークル」という地域で生活する高齢者の方々を対象に講習会を開催し、多数の参加を得ることができました。また新しく企画した「救9の日」という毎月9日に開催する講習では、職場体験で訪れていた中学生や実習の学生も参加。オープンスペースで実施することにより、ご利用者の方々も興味をもって参加されるなど、予想外の効果もありました。

結果、講習予定回数は16回程度でしたが、合計30回の講習を実施することができました。

訓練には直接関係しませんが、訓練器をいただいたことを広くアピールし、皆に親しみを感じてもらうための取り組みとして、CPR人形の名前を募集し、投票を行って命名しました。「はくくん」と「じゅんくん」といいます。講習会の際、CPR人形はその名前と呼ばれ、講習会の楽しい雰囲気づくりに一役買っています。

講習の様子は当会 facebook に掲載しておりますのでぜひご覧ください。